

令和4年度 1学期終業式 校長あいさつ

一昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年度は全国で多くの学校が休業になったり、行事の縮小などが行われたりしましたが、本年度は心配された中総体も予定通り行われ、その他の行事も対策を講じてでしたが、実施されました。規模の縮小はあるものの、少しずつ元の生活に戻りつつあることを実感しました。

しかし、7月に入って、再び全国の急激な新型コロナウイルス感染症の感染者数の増加に、第7波ではないかという、緊張感が走りました。これからもこの感染症に対する認識を「正しく恐れる」という意識を持って、予防していかねばなりません。3密にならないようにすることは基本中の基本ですが、手洗いや消毒は、新型コロナウイルス感染症の予防だけでなく、食中毒などの予防にでも有効なので、これからも習慣にしてほしいです。

さて、21人でスタートした4月には、一人一人、目標を立てたと思います。その目標は、今の時点でどれくらい達成できているでしょうか。

例えば、3月までに本を300冊読みたい、という目標があったとしたら、1学期に120冊読めていれば、まずまずの目標の達成度だと思います。1学期は1年生が70日、2・3年生が71日間の登校すべき日がありましたが、毎日1時間の学習をやろうと決めていた人は、72時間の学習の成果が出せたかどうか、自分で振り返りを見てください。こうやって、自分の立てた目標がどれだけ達成できたかを、見直ししながら、2学期やるべきことを、夏休みの間じっくり考えて来てください。

また、皆さんの通知表を一人ずつ見せていただきましたが、皆さんがこの1学期、勉強に、運動によく頑張ったということが分かります。それは教科の評価だけでなく、担任の先生方の所見という欄に皆さんのことが詳しく書かれているからです。勉強が苦手でも、係活動や部活動を頑張った人、自分のことのように、友達を大事にした人、これまで以上に勉強を頑張った人、自分から進んで難しいことに挑戦した人、目標を達成するために、努力をした人、様々です。皆さんの頑張りは明日ではなく、3月に必ず成果として現れるはずですよ。頑張ることに手を抜かず、1日1日を積み重ねましょう。先生方は皆さんを応援します。

夏休みは長いです。今年は42日あります。皆さん、この42日間をどう過ごしますか。計画表を作っていることだろうと思いますが、この42日間は皆さんに与えられた「自分をマネジメントする時間」です。「マネジメント」とは、簡単に言えば「管理する」ということです。42日間をどう過ごすか、皆さん自身が皆さんの42日間を、自分で決め、管理するのです。釣りをしたり、ゲームをしたり、友達と買い物に行ったり、読書をしたり。また、旅行に行ったり、家族でスポーツをしたり、手伝いをしたり……。こんなことを、自分で決めて、充実感や達成感を味わう夏休みにすることができるのです。ワクワクしますね。毎日遊びますか？それともずっと勉強ばかりしますか？夏休みは体力づくりの期間でもありますが、秋から冬にかけて怪我や病気にならないように、しっかり休養も取り入れてメリハリをつけましょう。

しかし、どうか皆さん、せつかくの夏休みのマネジメントを間違えて、「ああすれば良かった」「これがしたかったのに」などと後悔しないようにしてください。その責任は自分自身にあることを忘れないようにしましょう。

有意義な夏休みは2学期の皆さんのやる気につながります。遊びも勉強もスポーツも、しっかり磨いて2学期を迎えましょう。決して、自分の後悔で、憂鬱な2学期のスタートにならないように、キラキラ輝く42日間を素敵に計画してください。

では、2学期に、ステップアップして一回り成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

令和4年7月20日
五島市立奥浦中学校
校長 日高 洋子